

# 自動車整備業における外国人材の受入

- 自動車整備分野の「特定技能1号」(在留期間5年)は、自動車の日常点検整備、定期点検整備及び分解整備を業務として行う。(在留期間に制限のない「特定技能2号」は、当面創設しない。)
- 5年間の受入れ見込み数は、最大7,000人。
- 「特定技能1号」の在留資格を得るためには、自動車整備の技能と日本語能力の試験に合格する必要。(3級自動車整備士技能検定試験に合格、又は、外国人技能実習2号修了でも可)
- 受入れ機関(自動車整備工場)は、外国人材に対する支援を適切に行うことに加えて、道路運送車両法に基づく認証を受けていること、国土交通省が組織する協議会に対し、必要な協力を行うこと等を義務付け

## 自動車整備分野の「特定技能1号」

- ・在留期間：5年  
(在留期間に制限のない特定技能2号は当面創設しない。)
- ・5年間の受入れ見込み数：最大7,000人

## 業務内容

自動車の日常点検整備、定期点検整備、分解整備



## 試験内容

### 【技能試験】

自動車整備特定技能評価試験(仮)(筆記+実技)

### 【日本語能力試験】

日本語能力判定テスト(仮)又は日本語能力試験(N4以上)

- ※ 3級自動車整備士技能検定試験合格 又は  
外国人技能実習2号修了でも可

## 受入れ機関(自動車整備工場)の義務・要件

### 【外国人に対する支援】

- ・生活オリエンテーション、生活のための日本語習得の支援、外国人からの相談・苦情対応等

### 【雇用契約】

- ・フルタイム、直接雇用

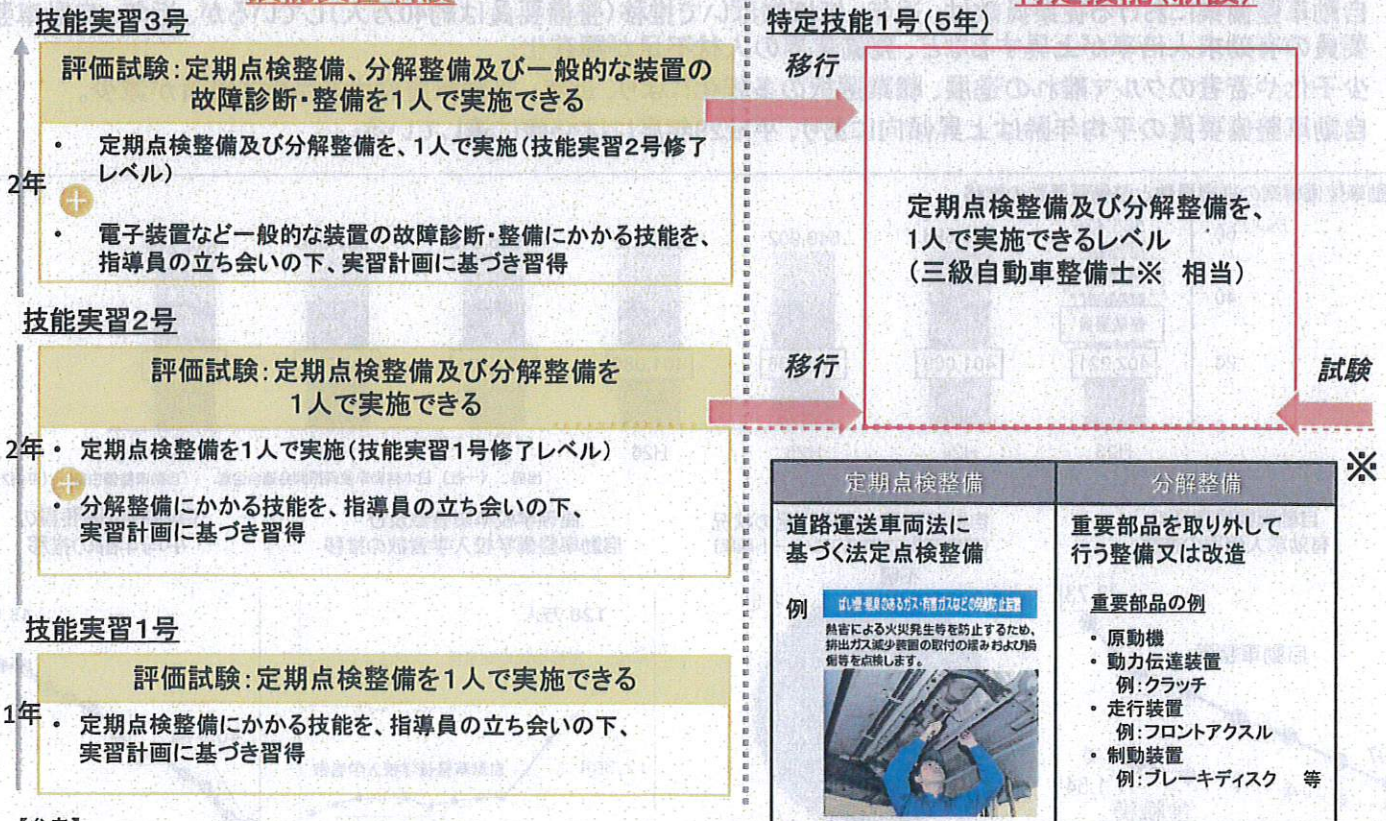
### 【道路運送車両法に基づく認証の取得】

- ・道路運送車両法の認証を受けた事業場であること。
- ・国土交通省が組織する協議会に対して必要な協力を行うこと

# 自動車整備業における技能実習と特定技能のレベル

## 技能実習制度

## 特定技能(新設)



### 【参考】

二級自動車整備士は、三級自動車整備士の能力・知識に加え、分解整備記録簿の管理など整備を統括する能力、自動車検査に関する知識が求められる。一級自動車整備士は、二級自動車整備士の能力・知識に加え、自動ブレーキなど新技術の故障診断・整備、ユーザーに対して故障状態の説明や再発防止の助言ができることが求められる。



# 分野別運用方針の概要(14分野)その2

(法務省作成資料)

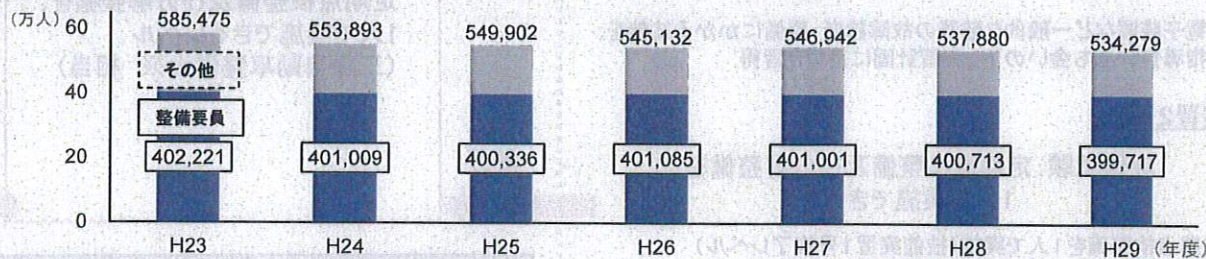
関交省	建設	40,000人	建設分野特定技能1号評価試験(仮)【新設】等	日本語能力判定テスト(仮)等	・型枠施工 ・左官 ・コンクリート圧送 ・トンネル推進工 ・建設機械施工 ・土工 ・屋根ふき ・電気通信 ・鉄筋施工 ・鉄筋継手 ・内装仕上げ/塗装 【11試験区分】	直接
	造船・船用工業	13,000人	造船・船用工業分野特定技能1号試験(仮)【新設】等	日本語能力判定テスト(仮)等	・溶接 ・塗装 ・鉄工 ・仕上げ ・機械加工 ・電気機器組立て 【6試験区分】	直接
	自動車整備	7,000人	自動車整備特定技能評価試験(仮)【新設】等	日本語能力判定テスト(仮)等	・自動車の日常点検整備、定期点検整備、分解整備 【1試験区分】	直接
	航空	2,200人	航空分野技能評価試験(空港グランドハンドリング又は航空機整備)(仮)【新設】	日本語能力判定テスト(仮)等	・空港グランドハンドリング(地上走行支援業務、手荷物・貨物取扱業務等) ・航空機整備(機体、装備品等の整備業務等) 【2試験区分】	直接
農水省	宿泊	22,000人	宿泊業技能測定試験(仮)【新設】	日本語能力判定テスト(仮)等	・フロント、企画・広報、接客、レストランサービス等の宿泊サービスの提供 【1試験区分】	直接
	農業	36,500人	農業技能測定試験(耕種農業全般又は畜産農業全般)(仮)【新設】	日本語能力判定テスト(仮)等	・耕種農業全般(栽培管理、農産物の集出荷・選別等) ・畜産農業全般(飼養管理、畜産物の集出荷・選別等) 【2試験区分】	直接 派遣
	漁業	9,000人	漁業技能測定試験(漁業又は養殖業)(仮)【新設】	日本語能力判定テスト(仮)等	・漁業(漁具の製作・補修、水産動植物の採集、漁具・漁労機械の操作、水産動植物の採捕、漁獲物の処理・保蔵、安全衛生の確保等) ・養殖業(養殖資材の製作・補修・管理、養殖水産動植物の育成管理・収穫(獲)・処理、安全衛生の確保等) 【2試験区分】	直接 派遣
	飲食料品製造	34,000人	飲食料品製造業技能測定試験(仮)【新設】	日本語能力判定テスト(仮)等	・飲食料品製造業全般(飲食料品(酒類を除く)の製造・加工、安全衛生) 【1試験区分】	直接
外食業	53,000人	外食業技能測定試験(仮)【新設】	日本語能力判定テスト(仮)等	・外食業全般(飲食物調理、接客、店舗管理) 【1試験区分】	直接	

(注1) 2018年12月21日現在における各分野の特定技能1号の検討状況について記載したもの  
(注2) 2019年4月1日から制度の運用を開始予定

## 自動車整備要員の現状について

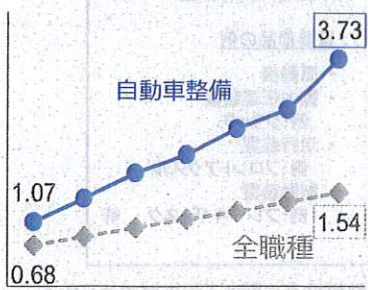
- 自動車整備業における従業員数は、近年、ほぼ横ばいで推移(整備要員は約40万人)しているが、近年、自動車整備要員の有効求人倍率が上昇するなど、整備業界の人材不足が顕在化。
- 少子化や若者のクルマ離れの進展、職業選択の多様化により、近年、自動車整備士を目指す若者が減少。
- 自動車整備要員の平均年齢は上昇傾向にあり、平成29年度には45歳に達している。

自動車整備事業の従業員数と整備要員数の推移



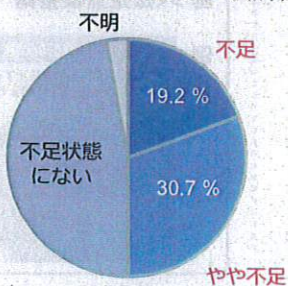
出典：(一社)日本自動車整備振興会連合会編「自動車整備白書」(平成29年度)

自動車整備要員の有効求人倍率の推移



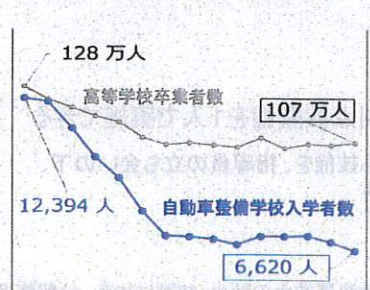
出典：厚生労働省「職業安定業務統計」

自動車整備士の過不足の状況(整備工場に対するアンケート結果)



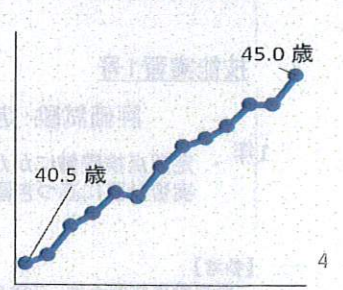
出典：(一社)日本自動車整備振興会連合会編「自動車整備白書」(平成29年度)

高等学校卒業業者数及び自動車整備学校入学者数の推移



出典：全国自動車大学校・整備専門学校協会調べ

自動車整備要員の平均年齢の推移



出典：(一社)日本自動車整備振興会連合会編「自動車整備白書」(平成29年度)